

# うちに幕をとじる

8,000人が来場



## 産業と文化の祭典が行われる

産業と文化の祭典「産業まつり・文化祭」が、11月16・17日の2日間行われました。両日ともたくさんの方の催し物を行ったことなどにより、1万8,000人が来場し、盛会のうちに幕を閉じました。なお、産業まつりと文化祭を合同で行ったのは今年で5回目です。

### 大勢の来場者でにぎわう

町民のみなさんに定着した「産業まつり、文化祭」が、11月16・17日の2日間にわたって実施されました。5回目を数える今回は、はだ寒い天候のなかで行われましたが、町内生産農畜産物品評会並びに即売会・日用品雑貨展示会及び即売会（青空市）・各種作品展示会（絵画・写真・版画・俳句・短歌・書道・ペン習字・生花など）・講演会をメインに産業部門で19種類、文化部門で10種類のさまざまな催しが繰り広げられ、場内は大勢の来場者でにぎわい、活気に満ちあふれていました。

盛りあがった要因は、産業

### 消費者サービスの高揚と文化への理解と参加を高める

産業と文化の祭典「産業まつり・文化祭」は、町の産業と文化の現状を示しながら、今日まで町ぐるみでその進展に努力してきた成果を、大勢の町民のみなさんにみている

まつりでは、秋の異状気象により、農産物即売品の確保が懸念されましたが、そうさ農業協同組合発足後初めてのまつりということで、関係者の努力によって即売品の確保ができたことと、17店舗が出店した青空市で、消費者サービスが図られたことです。

文化祭でも、内容のある数々の発表会と展示された数多くの優良作品が多くの方の来場者の目を楽しませました。

その他、子供たちに人気のあるジェットマンショーや工夫をこらしたサービスコーナーなどを行った結果です。